



MORI DUKURI NEWS

2017.9



研究所実習林で斜面の様子を観察する受講生(知識編)

座学や見学で森林の現状を学ぶ「知識編」と 自然観察を通して伝え方を学ぶ「技術編」の2日間で開催



「教えるのではなく、参加者と一緒に考える」など意見を出し合った(技術編)

6月17日(土)と7月2日(日)の2日間の日程で、三重県林業研究所及び研究所実習林にて、「森林環境教育指導者養成講座」を開催しました。この講座は、森林の魅力を伝えたい方などを対象に初心者から参加できる内容です。6月17日の「知識編」は、講師に三重大大学の沼本晋也准教授と久居農林高校講師の小野豊和先生を招き、森林の多面的な機能について、座学と実習林の散策から基礎的な知識を身に着けました。また、7月2日の「技術編」では、三重県環境学習情報センターの木村副センター長を招いて、インタープリテーション(伝え方の手法の一つ)の実習を通して、屋外での自然観察やグループディスカッションから魅力の伝え方について学びました。

\ TOPICS /

森林環境教育をはじめたい方へ
「指導者養成講座」を行いました

カメラを通じて森に親しむ 「こども森の写真教室」を開催

7月30日(日)には、小中学生とその家族を対象にした「こども森の写真教室」を行いました。この教室は、カメラを通じて子どもたちに森や自然の豊かさを発見してもらおうと行っているもので、講師に写真家の松原豊さんを招き、撮り方の基本レクチャーを受けた後に、家族ごとに研究所の敷地内を散策し、木漏れ日や切り株、セミの抜け殻など発見したものをレンズに収めて回りました。



参加者募集中の講座のご案内



昨年度の講座の様子

森のせんせいスキルアップ講座 「コミュニケーション編」受講生募集

森のせんせいに既に登録している方や、森林環境教育の経験者を対象にしたスキルアップ講座を開催！この講座では、国内でも先進的な事業を行ってきたキープ協会を講師に招き、インタープリテーションの実習を通してコミュニケーション能力を高める内容です。

■日時 9/16(土)9:30～16:30

■場所 三重県林業研究所内(津市白山町二本木 3769-1)

■定員 20名(先着順)

*詳細・応募はホームページをご確認ください

イベント開催のお知らせ

「第4回みえの森フォトコンテスト」 作品募集中！～対象は県内の18歳以下～

写真を通じて森や木に親しんでいただくことを目的に、18歳以下を対象にした「みえの森フォトコンテスト」を開催！最優秀賞は2万円相当(※中学生以上の部)！

「三重の森林」をテーマにした作品を募集しています。

■募集期間 6/5(月)～10/15(日)

■テーマ 「三重の森林」

■対象 県内に在住または通学・通園する18歳以下の方

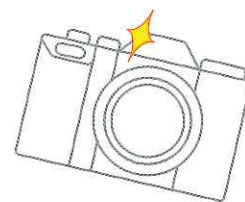
■賞 小学生以下の部…最優秀賞(1名・1万円相当)、その他賞あり
中学生以上の部…最優秀賞(1名・2万円相当)、その他賞あり

■応募先 mienomoriphoto@gmail.com

*詳細・応募はホームページをご確認ください



第3回みえの森フォトコンテスト 小学生以下の部 最優秀作品
「森の大ガエル」三重大学教育学部附属小2年 北川尚崇さん



木の遊具やおもちゃで遊べる 「ミエトイ・キャラバン」 9月は四日市に登場！

三重の木のできたボールプール「もりぼーる」を体験しよう！

■日時 9月3日(日)10:00～15:00

■会場 四日市市少年自然の家「森のオープンデー」内
(四日市市水沢町字大谷 1423-2)



発行：三重県 編集：みえ森づくりサポートセンター

TEL:059-261-1223 FAX:059-261-4153 mail:miemori@zc.ztv.ne.jp

web <http://www.zc.ztv.ne.jp/miemori> facebook <https://www.facebook.com/miemoridukuri/>